

「国道7号白沢こ線橋技術検討委員会」を開催します ～白沢こ線橋の耐震対策について学識経験者の意見を伺います～

大館市白沢地内にある「国道7号白沢こ線橋」は、平成28年4月の熊本地震で被災した「ロッキング橋脚^{※1}」を有する橋梁であり、速やかな耐震対策が必要^{※2}です。

しかし、現地の制約条件など耐震対策に当たって多くの課題があることから、「国道7号白沢こ線橋技術検討委員会」を設置して学識経験者に専門的な立場から助言をいただき、速やかな対策を実施することとしています。

記

- 日 時 : 平成29年 3月21日(火) 10時30分～
- 場 所 : 国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所
2階 大会議室
- 出席者 : 学識経験者 3名(別紙のとおり)、能代河川国道事務所
- 主な議事内容 : ・開会
・開催趣旨説明
・議題(現橋の課題、必要性・緊急性、技術的課題、整備方針)

- ◆報道期間の皆様へ: 委員会の公開は冒頭から「開催趣旨説明」までとなります。
- ◆委員会の結果については、改めてお知らせいたします。

※1: 「ロッキング橋脚」については、平成28年度「第2回秋田県道路メンテナンス会議」の配布資料 p41～42を参照
URL: http://www.thr.mlit.go.jp/road/panel/panel_web3/akita_mainte.html

※2: 「白沢こ線橋」は、これまでに道路橋として必要な補修・補強を実施してきており、地震発生による橋の損傷が致命傷にならない(落橋等が生じない)性能は確保しております。

記者発表先: 秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

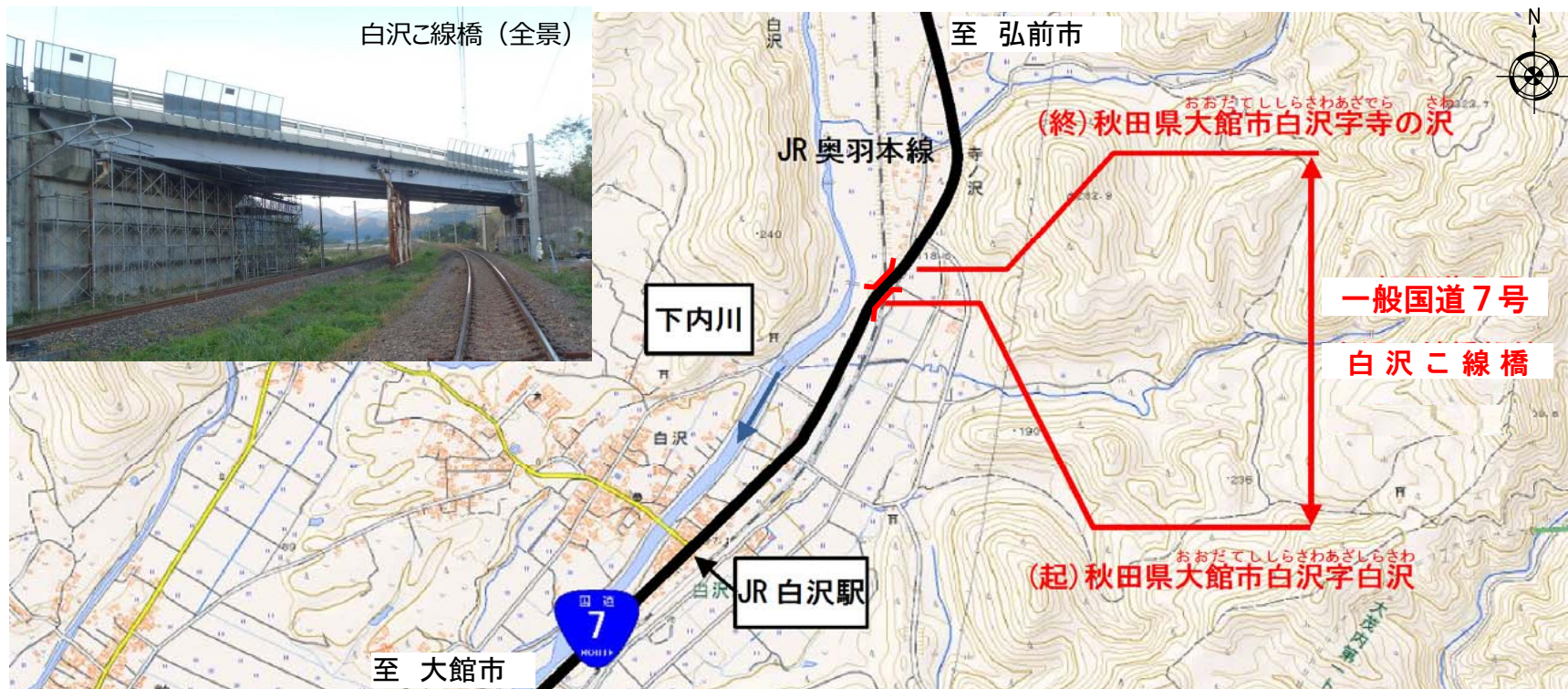
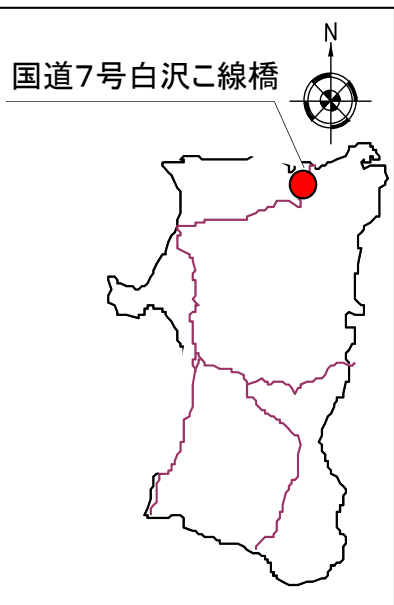
問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

TEL 0185-70-1001(代)

副所長(道路担当) 小山 茂 (内線205)

【位置図】



【白沢こ線橋橋梁諸元】

架設位置: 秋田県大館市白沢字白沢～
秋田県大館市白沢字寺の沢

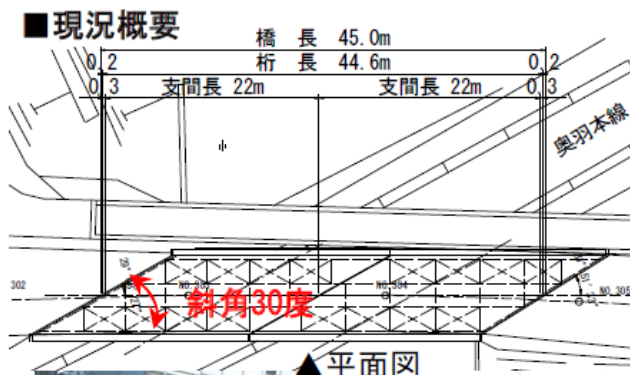
竣工年次: 西暦1966年(昭和41年)

橋 長: L=45.0m

幅 員: W=8.0m

上部工形式: 単純鋼鈹桁(斜角30°)

下部工形式: 控え壁式橋台、ロッキング柱式橋脚



【技術検討委員会 学識経験者】

- ・秋田大学大学院理工学研究科
教授 浜岡 秀勝
- ・秋田大学大学院理工学研究科
教授 徳重 英信
- ・秋田大学大学院理工学研究科
准教授 高橋 良輔